

報道関係各位

2024年10月31日
株式会社 eve autonomy

【eve auto サービスコンテンツ更新】

日本ロジテムの導入事例をリニューアル

～ 危険物倉庫と普通倉庫間の大型トラックが往来する環境で、安全な自動搬送を実現 ～

2024年10月31日（木）、株式会社 eve autonomy（イブ・オートノミー、静岡県磐田市、代表取締役 CEO：星野 亮介、以下「eve autonomy」）は、公式ウェブサイトに掲載されている日本ロジテム株式会社（以下、日本ロジテム）における eve auto サービス導入事例の内容をリニューアルしました。

- 日本ロジテム様導入事例

<https://eveautonomy.com/casestudy/3772>

-



リニューアルされた導入事例では、具体的な導入目的や導入の流れとともに、eve auto がもたらした効果として、業務の安全性の向上と省人化の実現について詳しく紹介します。

今後も導入を検討されている企業様へより一層お役に立てる情報をお届けしてまいります。導入事例やサービスの詳細については、当社公式ウェブサイトをご覧ください。

屋外対応無人搬送サービス「eve auto」

eve autonomy は工場や物流施設向けに、主に屋外における事前の設備工事を必要とせずに自動搬送システムの導入を実現するソリューション「eve auto®」を提供しております。屋外環境においては、段差や坂道などの路面環境に加え、雨や日照の天候条件など、屋内より厳しい環境での運用が求められます。eve auto は、高い信頼性により全国で活用されている EV カートと、一般公道においても活用される最先端の自動運転技術を活用し、雨天や夜間でも工場等の敷地内屋外環境で自動運転レベル 4 での 1.5t までの無人搬送運用を実現しているため、24 時間稼働が求められる施設での運用も可能です。製造業をはじめ、物流業、石油化学プラントなど様々な業界で既に導入され、40 拠点以上で約 60 台の導入実績があります。



【主要スペック】

サービス名／車両	eve auto(イブ・オート)／FG-01
寸法／重量	全長 2,275×全幅 1,105×全高 1,885(mm)／483kg
最大牽引重量／積載重量	1,500 kg／300kg
駆動方式／バッテリー	DC モーター／リチウムイオンバッテリー（スペア交換可能）
最大走行速度	手動運転時 19km/h、自動運転時 10km/h
最大登坂性能	9.6 度（17%）無負荷・手動運転時、 6.8 度（12%）積載 300kg・自動運転時
安全機能	レーザーセンサーによる障害物検出と停止、バンパーセンサー、緊急停止スイッチ
自動運転機能	自動運転レベル 4（自律移動、交差点横断・右左折、障害物検出による一時停止）
主な管理機能	FMS（フリートマネジメントシステム）：PC、タブレットで利用可能なクラウドシステム 走行ルート設定、停留所設定、ステータス監視、走行開始・停止制御
設備連携機能	eve auto connect による自動シャッター連携、信号機連携、パトランプ連携等を実現する Bluetooth 通信機器

- ・ eve auto 製品・サービスページ：<https://eveautonomy.com/service>
- ・ 導入事例紹介ページ：<https://eveautonomy.com/casestudy>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 eve autonomy 事業開発部

TEL：0538-40-9170

Mail：mk@eveautonomy.com

Web：<https://eveautonomy.com/contact>

株式会社 eve autonomy

本社：静岡県磐田市大瀬 868 番地 1

代表取締役社長：星野 亮介

HP：<https://eveautonomy.com/>

eve autonomy は、「今日から自動化」をスローガンに、工場や物流施設の主に敷地内での屋外搬送業務を、自動運転技術の活用により無人搬送を実現するサービス「eve auto®」を提供するソリューションプロバイダーです。ヤマハ発動機株式会社と株式会社ティアフォーの技術力を結集し、世界最先端の自動運転技術と長年グローバルで培ってきた品質と信頼を基に、社会課題解決に取り組み、世の中の変化に求められるワークスタイルの実現に貢献してまいります。